JAだよりおおがた
Ogata
4
APRIL
2016 No.513

特集 青年部・女性部・若妻部総会 05

今月号の主な内容

02 表紙紹介・あぐりプラザ情報・今月のいちおし情報
03 フォトニュース・新コーナー　健康百科
04 女性部活動だより
08 座談会報告
09 インフォメーション・理事会報告・青年部活動報告と予定・職員人事
10 初めてのお誕生日・新採用職員紹介・臨時職員紹介

みんなのよい食プロジェクト
食は日本の未来。JAグループ

JA大潟村

JAだよりおおがた
Ogata
4
APRIL
2016 No.513

表紙のご紹介「冬のスキンケア～美と健康のミニ講座」

若妻部は２月19日の総会終了後、「冬のスキンケア～美と健康のミニ講座」に参加しました。

プロポリス・天然ハーブを使用したお肌にやさしい化粧品等を製造販売する、岐阜アグリフーズ㈱のプロハーブアドバイザー・大黒谷ヨリ子氏から、スキンケアやマッサージ方法を学びました。

リンパマッサージの実演。「ファンデーションは使っていない」と言う講師の肌の美しさに驚きました

あぐりプラザ トクトク情報

4月15日㈮ ポイント３倍優待券の使用日

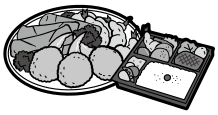
4月21日㈭・22日㈮ 春の農作業応援セール第一弾!!

5月２日㈪・３日㈫ 菜の花まつりセール!!

お知らせ

★ミツウマ等田植え用長靴を多数取り揃えております。

★今年も田植え用お弁当、おかずセットの予約を承ります。
どうぞご利用下さい!!



あぐりプラザの配達サービスを知っていましたか？

あぐりプラザでお買物された商品を自宅までお届けするサービス（定期配達）を以前から行っておりますが、お客様にあまり周知されてないとの意見がありましたのでお知らせいたします。

配達日　月曜日から土曜日（日曜日は休みです）

配達時間　午後３時から午後４時半頃まで
※ただし部活動、大会等のお弁当類は日曜日でも配達致します。

お問い合わせは生活課（45－2214）まで。

今月のいちおし情報　『家の光』購読してみませんか

月刊誌『家の光』は“協同のこころ”を家庭ではぐくむ雑誌として、1925年に創刊され、2016年５月号で創刊91周年を迎えます。女性はもちろん、家族みんなで楽しく読める総合家庭雑誌です。

読者参加の紙面づくりを大事にし、感動読み物、時事問題や料理、健康、子育て、高齢者介護や農業、家庭園芸など、「得する、役に立つ、元気が出る」記事を満載しています。

ぜひ、この機会に『家の光』を購読してみませんか。

５月号の主な内容（表紙は大泉 洋さんです）

〈特集〉伝えていきたい　日本の宝「だし」

コンブだし、かつおだし、いりこだしなど「だし文化」の全国分布図とその歴史をはじめ、だしの正しい取り方とだしを生かした料理、だしがらの使い方など、あらゆる方面から「だし」について紹介します。

〈新連載〉農がたり

作家、俳優、学者、医者など、さまざまな分野で活躍する方々が「農」について語ります。農業、食、環境、地域のつながりなど、語り手によって異なる視点で「農」の価値を考えます。

初回は、『県庁おもてなし課』などで知られる、ベストセラー作家の有川浩さん。ふるさと高知県への愛情から、小説の取材で学んだ各地の地域おこしのコツまで語ってもらいました。

別冊付録　読み聞かせに最適！心を育てる おはなし絵本

子どもの感性や想像力を育てたり読書の習慣をつけたり、認知症を予防したりとさまざまな効果がある「読み聞かせ」。

新作童話を掲載するほか、オリジナルの仕掛け絵本もあり、親子で楽しめます。

お申し込み・お問い合わせは生活課（45－2214）まで

米輸出拡大と今後の米政策を考える
組合員研修会

ＪＡは３月９日の座談会終了後、ＪＡ会館大会議室で組合員研修会を開催し、村内農家など40人が参加しました。

研修会では、米穀卸業界で売上２位といわれる木徳神糧(株)・取締役執行役員の石田俊幸氏が、「日本産米の輸出拡大に向けた取組」と題して講演しました。

少子高齢化や食の多様化により、日本国内での米の消費減退が続く中、米及び米加工品（日本酒・米菓など）の輸出数量・金額はともに増加しています。

石田氏は、「皆さんには、奨励補助金に依存する飼料米ではなく、輸出用の米もぜひ作ってほしい。行政・産地・流通の三位一体の取組みが、海外での安定した販売につながると思う」と呼び掛けました。

講演する木徳神糧（株）の石田俊幸氏

「米粉の皮で包んだ餃子」
野菜の供給実績報告と栽培講習会

営農支援課は３月17日、大潟村の特産品「米粉の皮で包んだ餃子」に使用される野菜の供給実績報告会と栽培講習会をＪＡ会館で開催し、生産者など13人が参加しました。

「米粉の皮で包んだ餃子」は、皮に小麦粉ではなく大潟村産の米粉を使用し、中の具に国産の肉と野菜を使用しているのが特徴です。お米の皮特有のモチモチ・しっとり食感があり、肉餃子と野菜餃子、海老餃子の３種類あります。

大潟村産のニラ、キャベツ、玉ねぎなどの野菜も餃子に使用され、27年度のキャベツの供給実績は過去最高の21ｔになりました。

新鮮で安全・安心、ミネラル豊富な村産野菜を使った米粉餃子は、あぐりプラザで販売しております。

米粉餃子を製造する（株）餃子計画秋田大潟工場の阿部孝志工場長

NEW 健康百科

ジェネリック医薬品とは

佐久総合病院名誉院長
松　島　松　翠

新しく開発され、承認を受けて使えるようになった薬を「新薬」といいますが、「ジェネリック医薬品」は、新薬と同じ有効成分で作られ、効き目や安全性が新薬と同じだと認められています。従って内容はまったく同じといってよいでしょう。

では、どこが違うかというと、まず新薬は開発するのに期間がかかり、開発した会社が特許を取ると、20～25年の間、その会社が独占的に製造・販売できるということになっています。この特許が切れた後、開発した会社とは別の会社が同じ有効成分を使って、製造・販売するのがジェネリック医薬品です。

従って、ジェネリック医薬品は、新薬に比べて開発にかかる期間が短くて済むため、費用が安く済むので、薬の価格を安くすることができます。どのくらい安くなるかは薬によって違いますが、一般にジェネリック医薬品の価格は、新薬の約２～６割に設定されています。

慢性の病気があって、１年間も続けて飲まなければならないというときは、この差は相当な額になるので、ジェネリック医薬品は家計にとっても保険財政にとっても大きなプラスになります。

今までの薬をジェネリック医薬品に替えたいという方は、医師が処方箋を出すときに、その旨、伝えるのがよいでしょう。ただ薬によってはジェネリック医薬品が発売されていないのもありますので、その点はかかりつけの医師・薬剤師によく相談してください。

もう一つ、ジェネリック医薬品は、新薬と同じ薬でも、名前が違いますし、錠剤では、大きさ、色、形状などが違う場合がありますので、間違わぬように注意してください。

第381号

女性部「活動だより」

★活動報告と各種会議報告

◎秋田県正組合員大会（２月23日）

全県から約190名が集まり、ＪＡビル７階大会議室で行われました。執行部からは３名参加しました。

「全国における女性参画の状況について」では、ＪＡ全中女性組織対策室の考査役の堀田亜里子氏による報告があり、男性は理論・理屈で、女性は共感から行動する傾向があり、女性のくらしに根ざした意見や考えを女性自身の声で訴えなければ伝わらないという事でした。自身も子どもを保育所に預け、夫の協力を得て仕事をこなしているそうです。

午後からの「女性参画の取り組みについて」では、ＪＡ松本ハイランド理事島田貴美子氏による講演がありました。２市５村人口21万人という中で理事４期11年目ということで、販売促進隊の赤のベレー帽、白のブラウス、グリーンのスカーフとエプロンという姿で説明してくれました。女性理事が５名で５つのグループに分かれて女性組織を担当しており、第25回ＪＡ全国大会で掲げた女性のＪＡ運営参画目標を全て超えているとのことでした。（注：正組合員25％以上　総代10％以上　理事２名以上）

私たち参加者には、手作りのジェルフラワーをプレゼントしてもらいました。組合員一人ひとりの声がＪＡを動かし地域を支えるという事、特に女性の声として思っていることをどんどん言ったほうが良いことが分かりました。

（古谷せつ記）

◎大潟村廃棄物減量等推進協議会（２月26日）

全体のごみの量は統計によると、平成21年から少しずつ減っていることが分かる。しかし、一人あたりのごみの量は秋田市内と比べると100ｇ多い。順位でみるとかなり悪い位置にいる。

他地域の人たちと比較すると村の人たちは、分別あるいは減量に関してかなり高い意識を持っていると思う。ごみを減らすための方法（リサイクルごみとの分別も含め）を考え、徹底し生活を工夫する必要がある。そして「よく考え、要らない物は買わない」と自分自身にも言い聞かせた。それと、雨の日に古紙は出しにくいという声があったが、いつものように出してほしいということだった。

新年度から大きく変わるところがある。毎月第４火曜日に役場車庫でリサイクルプラスチックの受入をしていたが、それがごみ処分場での受け入れとなること。理由はみなさん（大体同じ人たち）が充分、分別の仕方を理解したからだという。一言で「ごみ」といっても、扱い方次第で資源として有用なものになる。ごみを出さない生活の工夫や、分別の意識を高めるために処分場の見学などもどうかという意見があった。　（浅沼トク子記）

◎大潟村婦人会・JA大潟村女性部第48回定例総会（2月29日）

受付で今年も卵ケースを回収しました。また、使用済み切手の回収も行いました。議長は大沼葉子さん。書記に小室みどりさんと餌取京子さん。大変活発に質疑応答が行われ、特に不用衣類回収について質問・意見がでました。このことについては28年度検討していきます。28年度テーマは「いつまでも元気で」です。新たな課題として○高齢化社会に向けて地域のつながりを考える。を掲げて28年度は３回「地域とのつながり場」を行う予定です。

午後はわらび座から３名お出で頂き、わらび座の歴史紹介と初めての女性国会議員である和崎ハルさんを舞台化した４月から始まる「ハルらんらん」について主演の椿さんから、秋田弁でお話いただきました。そして岡村さんのすばらしい歌を楽しみました。そのあと地域おこし協力隊の森田さんからジオパークについて、映像と森田さんの素敵なイラストでご紹介いただきました。　（三村敏子記）

◎野菜栽培活動グループ（３月13日）

新メンバーを加え活動を開始しました。栽培品目を話し合い、お互いの携帯メールの交換をしました。

お問合わせ 栢森慶子 ☎090-2607-6911　（栢森慶子記）

◎わかめ作り世話活動グループ（３月14日）

今年も男鹿の海で採れた放射性物質の心配の無いかと思われる安全なわかめを、家族に食べさせたいと注文がありました。村民センターで各自のわかめを捌きました。とろとろわかめの作り方をお互いに教えながら料理の話に花が咲いていました。今年は18組、148kgの注文がありました。注文用紙を総会資料に挟んでいたので、気がつかなかった人もいたようです。来年もわかめの世話をお願いされました。　（栢森慶子記）

◎役員会・引継ぎ（３月16日）

新役員が顔合わせした後、エコ・レク部は別室で役員選出と活動計画について話し合いました。役員会で、野菜栽培活動グループには３万円、わかめ作り世話活動グループには５千円の活動費を決定しました。

エコ・レク部の新役員は

- 部長　遠藤えり子　・副部長　石川千春　小松ひとみ
- 会計　宮川清子

バレーボール大会は11月24日予定です。（三村敏子記）

◎村内施設見学（３月16日）

〇野菜グループフレッシュ畑見学

昨年の２倍の面積で栽培を行うとのことです。

〇大潟共生自然エネルギー太陽光発電所見学

東北電力に売電しています。

敷地面積：46ha　パネル：7392枚

雪が落ちやすいように、パネルの傾斜は30度。角田氏によるわかりやすい説明に圧倒されました。停電した時、村に発電施設があっても電力は使えないとのことです。

〇日南工業㈱　パンプキンパイ加工所見学

帽子・マスクを装着し、手洗いし、洋服のほこりをローラーで取ってから中に入りました。

パンプキンのあん作りから包装までの工程を見学しました。

サクラパイの販売に伴い、作業が始まっていました。

切り餅加工室とみそ加工室も見学しました。一回に１ｔものみそを作るとのことです。　（古谷せつ記）

特集

青年部・女性部・若妻部 総会

～知恵と力を出し合い、組織づくり・地域づくりを～

青年部・女性部・若妻部では２月中旬から下旬にかけて総会を行い、27年度の事業報告や28年度の事業計画などを審議。各部とも計画は承認され、28年度にむけての一歩を踏み出しました。当日の様子をご紹介いたします。

青年部（第40回）

～40周年という節目の年を迎え、実績と伝統を守りつつ新たな青年部を～

青年部は2月22日、ＪＡ会館和室を会場に開催。開会にあたり岩井悠宇部長は、「今年度は青年部設立40周年、ＪＡ中札内村青年部交流15周年という大きな節目を迎えた年であり、多くの先輩・盟友との意見交換ができた。積極的に活動に参加してくれた部員の皆様に感謝している」とあいさつしました。

議案審議では事業報告と事業計画などについて話し合いました。青年部では、「学習部」と「交流部」という２つの部を柱として事業を展開しており、27年度、学習部は農近ゼミ・ＣＥ青年部と合同でハウス巡回を行ったり、営農・農政に関する学習会を実施したりしました。交流部は、ＪＡ中札内村青年部との交流事業の集大成として、15周年記念式典と、青年部設立40周年の記念式典を開催しました。

その他、園芸作物の生産振興のため県有地を借り、青年部試験圃場としてカボチャと玉ねぎを栽培する事業案についても話し合い、全ての議案を可決。役員改選も行い、新たな役員が決定しました。

青年部試験圃場で栽培する野菜についての説明会

総会の様子

27年度を振り返って

圃場巡回後の小林組合長による勉強会

ＪＡ大潟村青年部・ＪＡ中札内村青年部交流15周年記念式典

ＪＡ大潟村青年部40周年記念式典

●議案

第１号　平成27年度事業報告並びに収支決算承認について
　　監査報告
第２号　平成28年度事業計画（案）並びに予算（案）について
　　役員改選
　　青年部試験圃場について

●28年度役員（敬称略）

部　　長：栄田　幸悦
副 部 長：戸堀　誠・今野　芳昭
事務局長：竹本　健治
会　　計：豊島　正祥

〈青年部加入のお申し込み〉　営農支援課営農指導担当（TEL45－3033）まで。

女性部（第48回）

～ＪＡの経営、村づくりへの より積極的な参加を呼びかけ～

女性部は2月29日、ＪＡ会館大会議室を会場に開催しました。はじめに三村敏子部長が1年間の活動を振り返り、「27年度は野菜栽培グループによる栽培講習と野菜販売を実現することができた。また、他にも豆腐作りなどの各種講習会を開催し、『参加して良かった』という声をたくさん聞けた。皆さんにはぜひＪＡ総会や村議会に出席していただき、ＪＡの経営、村づくりについても一緒に考えていきたい」と述べ、今後の活動への積極的な参加を呼びかけました。

総会の様子

議案審議では執行部が事業報告と事業計画について説明。28年度はテーマ「いつまでも元気で」を設けて活動することを提案。○高齢化社会に向けて地域のつながりを考える○男女共同参画社会の推進○活動グループ結成促進○農産物栽培・加工・販売○グリーンツーリズムの推進など、話し合いの結果すべての議案を可決しました。

昼食をはさんで午後からは、仙北市・わらび座の講演と、大潟村地域おこし協力隊・森田僚也氏による講演「ジオパークってなんだろう?」を行いました。

27年度を振り返って

こめ油料理▶講習会

フリーマーケットでの栽培野菜販売

婦人会移動研修（十和田美術館）

●議案

第1号　平成27年度事業報告並びに収支決算の承認について
(1)　平成27年度事業報告並びに収支決算報告
(2)　監査報告

第2号　平成28年度事業計画並びに予算の承認について
(1)　平成28年度のテーマ(案)・課題(案)について
(2)　平成28年度事業計画(案)並びに予算(案)について

●28年度役員（敬称略）

部　長：三村　敏子
副部長：栢森　慶子
　　浅沼トク子
会　計：柏　雄子
監　事：古谷　せつ
　　山本　嘉子

平成28年度――参与のご紹介

ＪＡでは、女性部・フレッシュミズよりご推薦をいただき、つぎの方々を3月25日の理事会において参与に選任いたしました。女性層の代表としてご意見・ご要望をいただくことで、組織運営の活性化と事業活動の強化をはかって参ります。

山本　嘉子さん
（西1の4　女性部監事）

今、ＪＡ組織は大きく変わろうとしています。この大事な時期に、参与としてＪＡの運営に参画させていただくことになりました。

女性部の皆様の様々な声を届けられるよう頑張りたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

川崎あかねさん
（北2の4　フレッシュミズ）

今年度から参与としてフレッシュミズより参加させていただくことになりました。

日頃お世話になっているＪＡの運営や事業活動など、わからないことが多々ありますが、少しずつですが勉強させていただきたいと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

若妻部（第34回）

～「フレッシュミズ」に名称改め、未婚・既婚問わずに多くの参加を～

若妻部は2月19日、ＪＡ会館大会議室を会場に開催しました。はじめに執行部代表・竹本かおりさんのあいさつがあり、「家庭との両立ができるか心配だったが、互いを気遣う優しい人々に囲まれ、一年間活動できた。執行部メンバーとは、ＬＩＮＥ（ライン）でテンポよく連絡を取り合うことができた。若妻部の活動は、今まで接点がなかったたくさんの人たちとの出会いをくれると思う」と述べ、今後の活動への積極的な参加を呼びかけました。

議案審議では事業報告と事業計画などについて話し合いました。特に今回は、未婚・既婚問わずに多くの女性が参加できるよう規約を変更する案と、「若妻部」という名称による従来のイメージを払拭させるため名称を新たに「フレッシュミズ」に変更する案についても審議し、全ての議案を可決しました。

また、１年間の任期満了に伴う役員改選を行い、新たな執行部員６名が決定しました。

総会終了後は講演「冬のスキンケア～美と健康のミニ講座」に参加し、スキンケアやリンパマッサージの方法について学びました。

◀執行部代表・竹本さんのあいさつ

新執行部に選ばれた皆さん

27年度を振り返って

◀スポーツ交流会（ボウリング）

女性部・若妻部役員合同研修（陶芸体験）

若妻部教養講座（茶道教室）

●議案

第１号　平成27年度事業報告並びに決算報告及び監査報告
第２号　平成28年度事業計画（案）並びに予算（案）の承認について
第３号　規約第２章第３条（構成）の変更案について
第４号　大潟村若妻会・農協若妻部の名称変更案について
第５号　役員改選並びに新役員挨拶

○規約第２章第３条（構成）の変更について

未婚・既婚を問わず、また大潟村に在住していなくてもつながりの深い方など、より多くの方に会に参加していただき大潟村に馴染んでいただけるように、若妻部規約第２章第３条（構成）を変更します。

変更前	変更後
この若妻会（部）は、大潟村に在住する若妻で、この会（部）の目的に賛同するものをもって組織する。	この若妻会（部）は、大潟村に在住する若妻で、この会の目的に賛同する、次のいずれかの条件を満たす女性をもって組織する。 (1) 未婚・既婚を問わず、大潟村に在住している (2) 夫が大潟村出身者かつ大潟村に勤務している

○大潟村若妻会・農協若妻部の名称変更について

名称によるイメージを払拭させる為に、また幅広く参加していただけるように、名称を変更します。

変更前	大潟村若妻会・大潟村農協若妻部
変更後	大潟村フレッシュミズ・ＪＡ大潟村フレッシュミズ

●28年度役員（敬称略）

執行部…小野　晶子　伊藤あゆみ
　　青柳　泰子　花塚香菜子
　　後藤　美鈴　谷口　彩佳
企画部…村上　和子　川原真理子
　　柴田　朋子　本庄ゆかり
　　郷津　睦

〈女性部・フレッシュミズ加入のお申し込み〉　生活課生活指導担当（TEL45－2214）まで。

報告 座談会

3月9日、大会議室を会場に座談会を開催しました。協議事項は「27年度実績見込み」「28年度計画案」など。開会にあたり小林肇組合長はJAの現状について説明し、28年度事業のための積極的な意見交換を求めました。お寄せいただいた意見や要望を一部ご紹介いたします。

競合店対策について

Q 資材課の事業計画に「競合店対策」とあるが、価格や金利についての具体策を教えてほしい。

A 農薬については、ホームセンター価格対策として23品目を選定し、「コメリ」の予約注文書価格より低価格に設定しております。肥料については、高度化成14―14―14（当組合取扱品名はアグリフラッシュ444）について低価格に設定しております。ただし、各種奨励金を受け取り後に「コメリ」価格を下回るよう設定しておりますので、予約奨励や肥料早取奨励等をご利用くださいますようお願いいたします。

金利対策としては、肥料については6月末の供給決済金額に対し、6月末決済日から10月末決済日までの利息相当額をお支払いしております。農薬については実施しておりませんのでご了承ください。

安全・安心農産物の生産振興について

Q 消費者の立場から言えば、無農薬の野菜が欲しいという気持ちが皆さんあると思う。そこで、JAの事業として無農薬野菜の栽培指導も行ってもらえないか。

A 販売事業としてはロットを確保して市場性を高めていく方向に進んでいます。無農薬野菜でロットを確保するのは難しいため、なかなかそこまで進んでいない状況です。

JAが販売している農薬は安全・安心です。正しく農薬を使うという理解をさらに広めながら、消費者との情報交流も進めていかなければいけないとの思いから、「安全・安心農産物の生産振興」という事業計画を掲げています。

Q それでは、無農薬栽培の相談を個人的に、営農指導員に対して持ちかけるのは構わないか。

A はい。時間がかかってしまうかもしれませんが、できる範囲でお答えしたいと思います。

水稲支援品種への取組について

Q「あきたこまち」誕生から30年経過し、これに代わる後継品種が出てきた。JAではこれらの栽培に手を上げなかったようだが、それでは今後、どのような方向に進むつもりなのか教えてほしい。

A 秋田県では昨年、うるち米の新品種「秋のきらめき」と「つぶぞろい」が発売されました。これらは、「使用農薬成分回数を半分以下に抑えた『あきたecoらいす』の認証を取得」「全量系統出荷」「品種特性に適した産地に絞って栽培する」などの条件が設定されており、まだ大潟村で取り組める環境にはなっていません。今後は、これら品種の市場での評価を確認しながら、種子が確保できる環境になった場合は種子の提供につなげていきたいと思います。

それよりもJAとしては、大潟村の独自性を発揮していくために、大潟村の土壌に合う新品種の開発が重要だと考えています。そのため、もち米品種「ときめきもち」及びうるち米品種「ちほみのり」を、村の土壌に合う品種という事で東北農研機構と開発しました。これらを村の品種として確立させていくため、種子の許諾契約を締結しています。

また、これで終わりではなく、他にも市場のニーズがあると分かった品種に関しては、種子の生産も含めて取り組んでいきたいと考えています。

JA会館内での受動喫煙の防止について

Q JA会館の1階に喫煙所を設置しているにも関わらず、2階のホールなど、喫煙所以外に灰皿が設置され、たばこのにおいがすることがある。これは、健康増進法第二十五条「学校、病院、事務所など、多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙（室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいう。）を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない。」に違反するのではないか。

A JAとしては喫煙所を設けて分煙に取り組んでいます。喫煙自体が法律違反という事ではないので、なかなか難しいところはありますが、今後は喫煙場所のチェック体制を強化してまいります。

★皆さまにおかれましては、お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。ご意見やご要望を今後のJA運営に活かすことができるよう、役職員一同努力してまいります。

Information

ゴールデンウィーク期間中のＡＴＭサービスの取扱いについて

いつもＪＡバンクをご利用いただきありがとうございます。ＪＡバンクではＡＴＭの取扱いは以下のようになっております。大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日　付	ＡＴＭ	備　考
５月３日(火)	○	全国の全ＡＴＭで利用できます。
５月４日(水)	×	システムメンテナンスにより全国の全ＡＴＭで利用できません。
５月５日(木)	○	全国の全ＡＴＭで利用できます。

※なお、一部取扱いできないＡＴＭがあります。
詳しくは金融課（45－3018）までお問い合わせください。

ゴールデンウィーク期間中の緊急時連絡先について

緊急時連絡先（24時間対応）	
共済・事故対応	ＪＡ共済（0120－258－931）
金融・ＪＡカード	集中監視センター（0120－411－180）
	ＮＩＣＯＳ盗難紛失受付センター（0120－159－674） ※ＪＡカード（クレジット）を紛失の際はこちらにもご連絡ください
生活・葬祭関係	ＪＡ葬祭レゼール（0120－46－5731）

永年勤続職員のご紹介

４月の朝礼で永年勤続職員の表彰を行いましたので、ご紹介いたします。

☆勤続30年以上
藤　原　行　毅（営農支援課）
工　藤　希美子（金　融　課）
佐々木　　進（整　備　課）

☆勤続20年以上
杉　本　公　三（資　材　課）
畠　山　貴　幸（資　材　課）

職　員　人　事

退　職　組合員の皆様、ありがとうございました。

３月15日付　三浦めぐみ（給油所・臨時職員）
お疲れ様でした。

３月31日付　中原　　進（営農支援課営農企画係係長）
長い間お疲れ様でした。

採　用　**４月１日付**　つぎの者を職員として採用いたしました。

山田　正則（総務課経理係）
大﨑　拓磨（資材課資材係）
宮国　　淳（営農支援課営農指導係）
渡邊　桃香（共済課共済係）
佐々木　新（資材課資材係）

理事会報告

３月25日開催

報告事項
- 業務報告（２月末事業実績等）
- コンプライアンス委員会報告
- 情報セキュリティ委員会報告
- 安全衛生委員会報告
- 長期間労働者に対する医師による面接指導制度実施要領の制定について
- 情報システム室の入退室管理に伴う管理手続の一部改正について
- 農産物加工センター運営要項の一部改正について
- 棚卸実施要項の一部改正について
- 平成28年度コンプライアンス・プログラムの制定について
- 平成28年度不測事態対応計画の制定について
- 平成28年度個人情報保護計画・個人情報保護対策推進進捗管理（マスタープラン）の制定について
- 内部監査報告について

議　案
第102号　余裕金運用規程の一部改正について
第103号　余裕金運用にかかるリスク管理手続の一部改正について
第104号　広報モニターに関する規程の一部改正について
第105号　生活モニターに関する規程の一部改正について
第106号　経理規程の一部改正について
第107号　職制規程の一部改正について
第108号　時間外労働・休日労働に関する協定について
第109号　１年単位の変形労働時間制に関する労使協定について
第110号　平成27年度決算方針について
第111号　平成28年度全般統制・不祥事未然防止行動計画について
第112号　平成28年度内部統制整備基本計画書の制定について
第113号　女性参与の選任について
第114号　年度末手当の支給について
第115号　農産物検査業務規程の一部改正について

協議事項
- 平成28年度役員報酬について
- 平成28年度事業計画(案)及び中期経営計画書(平成28年度～平成30年度)(案)について

青年部　活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45－3033）までご連絡ください！

●活動報告
３月28日　試験圃場　稲わら焼却・畦塗り
４月11日　県青協総会

●活動予定
未定

ＪＡ大潟村の概況　28年３月末現在

出　資　金 …… 9億1,800万円
正組合員数 …… 1,111名
准組合員数 …… 37名

※決算のため、貯金・貸出金額の掲載は休みます。

No.213

初めてのお誕生日おめでとう!!

後藤　汐里（しおり）ちゃん

どんなに危険な目にあおうとも大好きなお姉ちゃんの側を離れません。
これからも姉妹なかよく元気に育ってね♡

このコーナーに掲載希望の方はご連絡お待ちしております。TEL 45−2211　広報担当

新採用職員のご紹介

これから皆様のお世話になる、平成28年度新規採用の職員です。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

宮国（みやくに）　淳（じゅん）

★**出身**：沖縄県那覇市
★**所属**：営農支援課営農指導係
★**趣味**：ゴルフ
★**ひとこと**：昨年の12月より営農支援課でお世話になっております。一日も早く皆様のお役に立てるように精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

山田（やまだ）　正則（まさのり）

★**出身**：秋田市
★**所属**：総務課経理係
★**趣味**：ものづくり・修理
★**ひとこと**：電算業務に携わり２年半経ちました。ＪＡ職員としての自覚をもち、ＪＡ業務・農業をもっと理解し、より良い業務システム構築を目指していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

渡邊（わたなべ）　桃香（ももか）

★**出身**：三種町（旧山本町）
★**所属**：共済課共済係
★**趣味**：スノーボード・バーベキュー・ショッピング
★**ひとこと**：昨年から共済課でお世話になっております。今年度からまた新たな気持ちで明るく元気に頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

大﨑（おおさき）　拓磨（たくま）

★**出身**：千葉県柏市
★**所属**：資材課資材係
★**趣味**：野球・スポーツ観戦
★**ひとこと**：昨年４月より資材課でお世話になっております。今まで以上に責任感を持って努めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

佐々木（ささき）　新（あらた）

★**出身**：男鹿市
★**所属**：資材課資材係
★**趣味**：ゴルフ・温泉
★**ひとこと**：組合員の皆様に信頼されるよう頑張ります。

臨時職員のご紹介

これから皆様のお世話になります。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

生活課
中田　道子

給油所
角崎　久子

給油所
浅井　百合

金融課
西村　愛莉

JAだより おおがた
〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央1-5　TEL 0185-45-2211㈹　FAX 0185-45-2273
インターネットアドレス http://www.ja-ogata.or.jp/　組合長ブログ http://blog.ja-ogata.or.jp/
発行／大潟村農業協同組合　印刷：㈱八郎潟印刷